

2013年1月17日

株式会社角川グループホールディングス

## 角川グループ、Twitter 社と連携して Twitter 小説企画を実施

株式会社角川グループホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤辰男、以下角川GHD）は、Twitter Japan 株式会社（東京都港区、日本代表：近藤正晃ジェームス）と連携し、Twitter 小説企画を実施することをお知らせいたします。

角川グループはファンの方々により生み出される良質なコンテンツ（UGC）を応援し、若い才能の発掘などを積極的に行っております。グループ傘下サービスである「魔法のiらんど」は「ケータイ小説」という新たなジャンルを生み出し、現在日本最大級のUGC小説プラットフォームかつ最大級のガールズサイトに成長しております。毎月数万のUGC小説が生まれ、文庫の定期刊行から映画化・TVドラマ化など、若い才能の発掘と作家としてのデビューを積極的に応援しております。

Twitter 上で小説を執筆いただくことで、角川グループ内で開発中のソーシャルデータ統合解析システム「commucom.jp（コミュコム）」によりそのTweetの取り込みと文章解析・整形を行い、角川グループ側システムへデータを投入。140文字以内のTweetを連続した文章形式にまとめ、購読しやすい環境を実現いたします。

執筆者はTwitterで気軽に執筆が行えるとともに、購読者はTwitterのタイムラインで読み漏れてしまった場合でも、アーカイブ化された形式で購読することが可能。またこれらアーカイブされた作品中の優秀作品は出版化、映像化することも可能となります。

また「Twitterで小説を書く」という体験を広めるため、ケータイ小説作家として実績のある作家をモデル作家として起用することも検討しております。

本取り組みはTwitter Japan社が初めて連携して国内で実施する小説企画となります。Twitter本社ではTwitterにて小説を投稿いただく企画（Twitter Fiction Festival）の成功実績があり、同様の企画を日本国内で展開するに当たり、UGCを出版化する実績と多くの若年層の女性に利用いただいている「魔法のiらんど」を持つ角川グループと連携することとなりました。

この取り組みにより生み出される小説作品は、電子書籍化、出版化、映像化、翻訳による海外展開なども視野に入れ、日本の若き才能を最大限にサポートしていくことで、日本の出版文化および映像文化の発展に貢献できるよう努めてまいります。

■「魔法のiらんど」とは

無料ホームページ作成サービスとして1999年12月にスタート。安心して楽しめる安全なモバイルインターネットサービスとしてユーザーのクチコミで瞬く間に広がり、会員数600万人・月間ページビュー27.5億（2012年12月現在）を誇る日本最大級のガールズサイトに成長しております。

魔法のiらんど URL：<http://maho.jp/>

以上

---

---

■リリースに関するお問い合わせ■

株式会社角川グループホールディングス IR・広報室

TEL03-3238-8412 FAX03-3238-8465

ホームページ <http://www.kadokawa-hd.co.jp/>